

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

2014. 5~

取扱説明書-①・-②(別紙)は、ご使用前に良くお読みいただき、お読みになった後は大切に保管してください。

●販売店様・施工業者様へのお願い

取扱説明書-①・-②(別紙)には、お客様が本製品の適正な使用を行うための説明・注意事項が明記されております。必ずお客様へお渡しください。

●安全上のご注意(必ずお守りください)

取扱説明書-①・-②(別紙)には、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを明記しています。取付前に必ずお読みいただき、適切なお取扱いをお願いいたします。

●表記について

取扱説明書-①・-②(別紙)には、**製品のことをすだれ**、あるいは**生地・スクリーン・シェード**とも表現しています。

■取付上のご注意

- ①付属の取付金具や、ブラケットの取付用ネジなどは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ②本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は、落下などの原因となります。
- ③取扱説明書に記載されているブラケット取付数量と取付位置は必ずお守りください。製品が落下する恐れがあります。
- ④本製品は屋内用です。屋外へは取付をしないでください。
※商品名：いにしえ →軒すだれ用としています。軒などのある半屋外を想定していますので、雨風が常時当たる屋外用ではありません。
→巻上式の場合は、操作に支障をきたす場合がありますので、軒すだれ用としてご使用される場合は固定式をおすすめします。
- ⑤高温多湿の条件下や、水に濡れることが予想される場所へは取付をしないでください。
※商品名：いにしえ →軒すだれ用として、あるいは高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所でご使用されると、金具などにサビが発生したり、経時変化による劣化・損傷は室内で使用する場合に比べて早くなります。あらかじめご了承ください。
- ⑥製品は水平に取付をしてください。
- ⑦中型ロールブラインドのセットバーを持って製品を持つのはおやめください。製品の故障の原因となります。

■使用上のご注意

- ①お子様を昇降式の操作コードや、オプションの金具のチェーン・テープ・紐・鉤丸・鉤・バトン・丸鉤などで遊ばせないでください。また小さなお子様には、製品の操作などをさせないでください。
- ②各昇降式の操作コードや、オプションの金具のチェーンやテープ・紐・鉤丸・鉤・バトン・丸鉤などが体に巻きついたり、手足に引っかかるようなことをしないでください。思わぬ事故の恐れがあります。特にお子様が首をかけないように、十分にご注意ください。
- ③製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ④急激な操作や無理な操作は絶対にしないでください。製品の落下や故障、破損の原因となります。
- ⑤風の強いときは、窓を閉めてください。
※商品名：いにしえ →軒すだれ用としてご使用される場合は、製品を取り外して保管してください。製品が長持ちします。
- ⑥各昇降式の操作時に、生地・パイプ・ウエイトバーを持たないでください。
- ⑦各昇降式・神社仏閣用御簾・座敷簾などの昇降操作、パネルスクリーンの開閉操作の範囲内に破損の恐れがある物や、操作の障害となる物を置かないでください。
- ⑧製品は決められた製品高(H)の範囲でご使用ください。範囲外でご使用になると、製品の落下・故障・破損の原因となります。
- ⑨メカ部の分解や可動部への注油はおやめください。故障・破損の原因となります。
- ⑩高温多湿・火のそばでは、ご使用にならないでください。

■製品(すだれ)について(本製品は天然素材を使用しているため、下記の項目の特性があります)

- ①経時変化に伴い色の変化が生じる場合があります。
※商品名：いにしえ →柿渋は経時変化によって、色の変化が早い場合があります。
- ②色調・風合いなどにおいて、原材料に起因するばらつきが生じる場合があります。
- ③カタログの印刷された写真と実際の製品とでは、色・質感において異なる場合があります。
- ④製品の仕上がり寸法には、誤差が生じる場合があります。
- ⑤製品には、伸縮が発生する場合があります。
※詳しくは、●製品の伸縮について の項目をご覧ください。
- ⑥製品は湿度に弱く、カビが生える場合があります。カビが発生しやすい場所ではご注意ください。
※詳しくは、●カビについて の項目をご覧ください。
- ⑦本製品には特有のにおいが発生する場合がありますが、これは主原料である天然素材と染料のにおいによるためです。人体に害を与えるものではありません。
このにおいは経時変化に伴い薄れていきますが、気になる場合はできるだけ換気をしていただくことをお勧めします。
※商品名：いにしえ →柿渋は柿渋本来の持つ独特のにおいがあります。
- ⑧神社仏閣用 御簾・座敷簾の縁は、皺が出る場合があります。
- ⑨本製品の仕様・価格・意匠は品質改良や物価の変動などにより予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

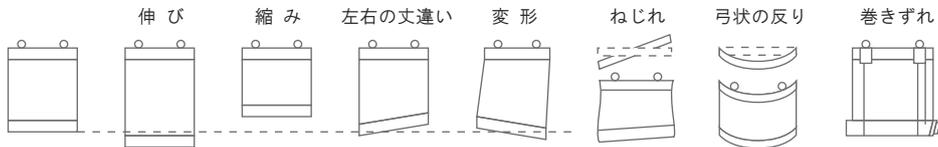
●製品(すだれ)の伸縮について

雨が降ったり湿度が高い時は、生地・編糸に水分が含まれることで膨張し、製品を持ち上げてしまいます。これが縮む現象となり、特に梅雨の時期にはこのような現象が顕著に現れます。逆によく晴れた乾燥している時は水分が抜けて生地・編糸が収縮し、伸びる現象がおきます。基本的に夏場は縮み、冬場に伸びるという現象が生じやすいと考えることができます。ただし、製品の設置場所の環境によっても左右される場合が多く、夏でも乾燥している場所であれば伸びて、冬でも湿度の高い場所では縮む場合があります。特に条件の激しい場合は、一日の朝晩でも丈の長さが変わってきます。

他に商品の到着後は梱包時の<折り癖>によって、高さが多少短くなっている場合があります。巻上式などの昇降式や、固定式のオプションの丸鉤・巻き上げテープなどで長い間上げた状態の場合も、<折り癖>によって高さが多少短くなっている場合があります。※状況により、多少異なる場合があります。※電動式では生地の伸縮により、上下のリミット位置の調整が必要になる場合があります。

製品は、最終的には丈が約2～5%程度伸びていく方向にあります。当社はmm単位からのオーダーをお受けしておりますが、天然素材を使用したすだれ特有の性質により、指定サイズの誤差が生じる場合があります。製品の丈伸び(※)につきましては、出荷時より一年以内であれば、当社に送って頂けると無償で丈調整させていただきます。※50mm以上伸びた場合に限りです。送料別途・工場での修理対応となります。現場での対応は出来ませんので、ご了承ください。

以上の理由から、「製品は伸縮し変形しやすい」「製品の右側と左側とで丈が異なる」「弓状に反る」など、年間を通じて安定することは非常に難しい性質を持った製品といえます。そのため、巻上式などの昇降式では巻きずれ・製品全般ではゆがみ・ねじれなどが生じる場合があります。(図参照)



●カビについて

製品は湿度に弱く、カビが一番の天敵です。カビとは菌類の一群で孢子で増殖します。製品は木製・竹製の他に、蒲芯・御形・よし等の植物から製作します。これらの天然素材には、カビが生える危険性があります。特に、雨のかけやすい軒下・縁側・窓側・台所廻り・お風呂場などでは、発生度が高くなります。

カビが発生した場合

①ブラシでカビを払い落とす。
※あまり強くブラッシングすると、損傷する場合があります。

②製品を風通しの良い場所で、3日間程陰干しします。

③防カビスプレーを吹き付けると効果的です。
※変色する場合があります。

・・・上記の条件に注意してください。

カビが発生する3つの条件

①温度20℃以上
※5～35℃で発育し、28℃を超えると繁殖が盛んになります。

②湿度60%
※80%を超えると、すぐに増殖します。

③栄養分

カビの発生しやすい場所で使用される場合は、定期的に上記の事項を参考にメンテナンスを行ってください。カビの発生の予防になります。ただし、本製品にカビが発生した場合には保証の限りではありません。

■保証期間

商品の到着後、直ちに製品の数量・仕様及びキズ・破損等を必ずご確認ください。万一損傷がある場合には、到着後1週間以内にご連絡ください。この期間以降のクレームはお受けできない場合がありますのでご了承ください。※天然素材本来の自然なキズなどは、ご容赦ください。

商品の保証期間は、工場出荷日より1年間です。この期間中に製品の欠陥により損傷が生じた場合には、無償にて修理させていただきます。これ以外については、実費にての修理となります。※工場への返品・工場での修理対応になります。現地での対応は出来ませんのでご了承ください。※消耗品は除きます。

また、以下の条件に起因する場合には、当社はその責を負いかねます。

- ①直射日光・自然環境・経時変化・特殊環境・冷暖房等の電気製品などによる変形・変色。
- ②納品後の移動・輸送、不適切な取り扱いや、不注意により生じた破損・故障。

■お手入れ

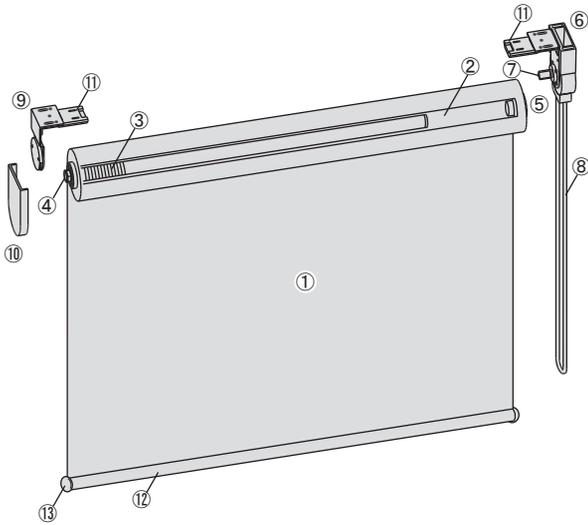
製品が汚れた場合はハタキ等でほこりを落としてください。決して水分を含んだタオルなどで拭かないでください。

■お願い

製品の伸縮・カビの発生などに関しましては、天然素材を使用しているすだれ特有の性質として、皆様にご理解頂きたくお願い申し上げます。

4型ロールブラインドφ40 / 4型ロールブラインドφ50

■仕様と構造 ※図は右操作仕様

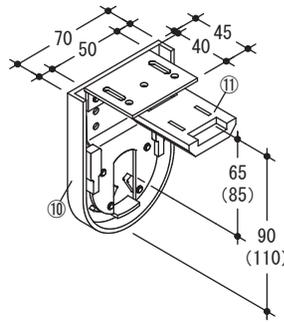


- ①スクリーン
- ②パイプ
- ③ balanser
- ④センターピン
- ⑤プラグ
- ⑥コード側ブラケット
- ⑦シャフト
- ⑧操作コード
- ⑨エンド側ブラケット
- ⑩ブラケットカバー
- ⑪まわり止め
- ⑫ウェイトバー
- ⑬ウェイトバーキャップ(A)

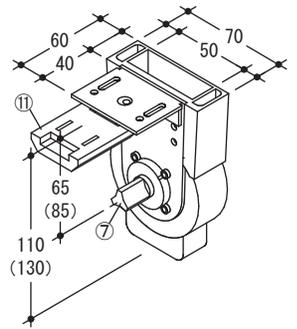
●ブラケット65・85図(天井・正面付兼用)

※()内の数字はブラケット85です。
巻きの直径がφ105を超えると、85タイプになります。

⑨エンド側ブラケット



⑥コード側ブラケット

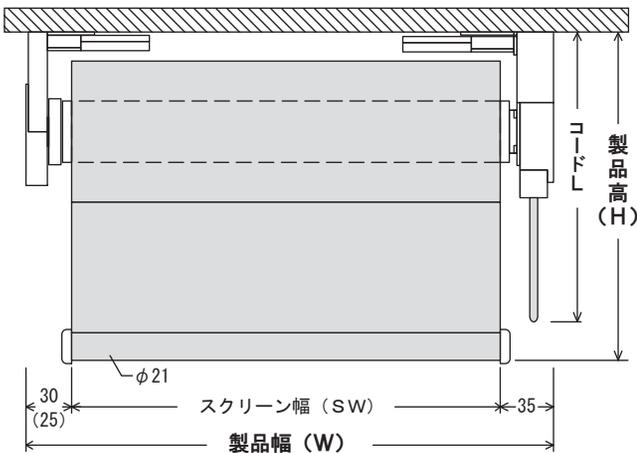


◎取付金具・取付金具入数について

名称	個数
コード側ブラケット	1
エンド側ブラケット	1
取付ビス	各4

取付金具入数は、表の通りとなります。
落下・巻きずれの原因になりますので、
ブラケットの取付ビスの数量・取付位置を
お守りください。

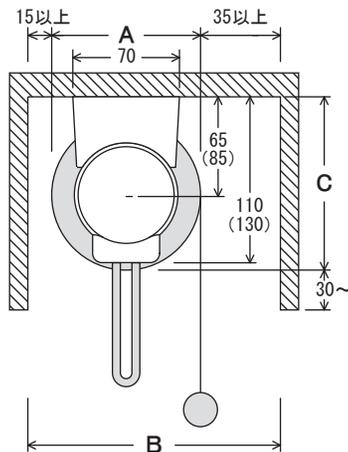
●正面図



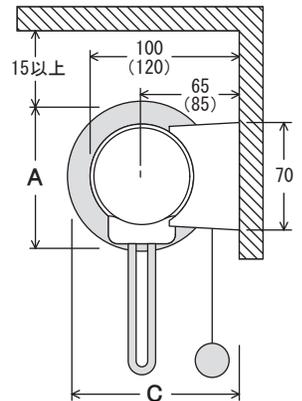
スクリーン幅 (SW) = 製品幅 (W) - 65 (60) mm

() 内の寸法はブラケットカバー不要の場合の寸法です。

●側面図(天井付)



●側面図(正面付)



◎ブラケットカバーについて

連装の場合などに、ブラケットカバーを外して使用することにより、
隙間寸法を少なくすることができます。
※ただし、カバーを外されるとブラケットは剥き出しになります。

◎ボックスの大きさの目安について

巻きの直径 : A = 巻きの直径 目安表を参照してください
ボックスの奥行き : B = 直径 A + 50mm以上
ボックスの高さ : C = 直径 A / 2 + 65 (85) mm + 30mm程度が目安となります

◎操作コードの位置・取付位置について

操作コードの位置(左・右)は、ご注文時にご指定ください。
ご指定のない場合は右操作にセットとなります。
取付位置(天井付・正面付)も同様にご指定ください。
ご指定のない場合は、天井付にセットとなります。

◎操作コードLについて

操作コードの規定の長さは、表の通りです。
出窓や高窓の場合や、規定以外の長さをご希望の場合は、ご注文時にご指定ください。

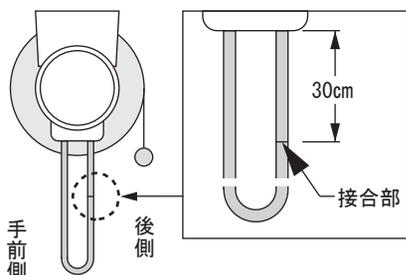
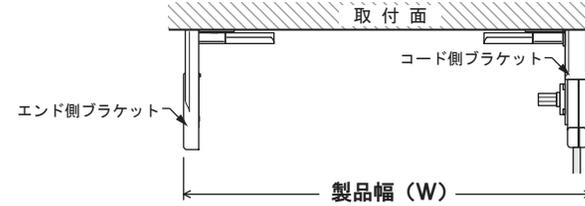
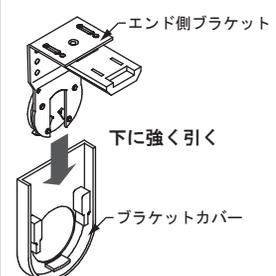
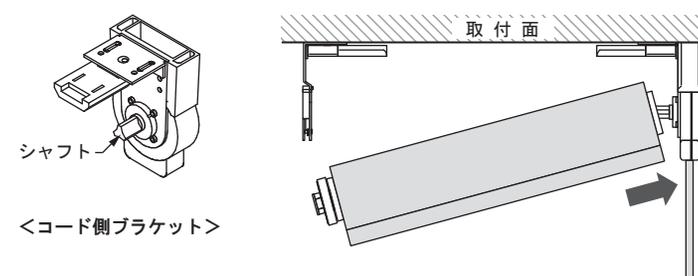
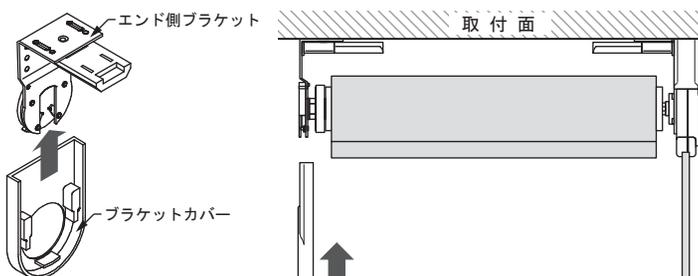
商品高(H)	操作コードの長さ(mm)
~900	製品高(H) マイナス100
~1200	製品高(H) マイナス200
~1500	製品高(H) マイナス300
~1800	製品高(H) マイナス400
~3000	製品高(H) マイナス500

■取付方法

◎取付位置について

- <右操作の場合> → 右側にコード側ブラケット ・ 左側にエンド側ブラケット
<左操作の場合> → 左側にコード側ブラケット ・ 右側にエンド側ブラケット

がくるように取付けてください。

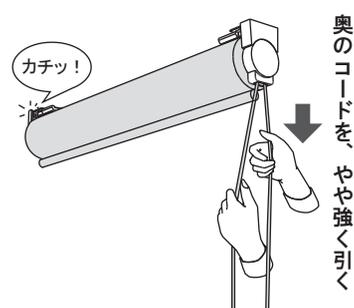
<p>1 取付前の確認として、操作コードの接合部が図の位置に調整してください。</p> 	<p>2 各ブラケットの取付位置は、各ブラケットの両端までの寸法(W)です。取付位置寸法は正確にしてください。各ブラケットは、左右が平行になるように取付けてください。</p> 
<p>3 各ブラケットの取付が完了しましたら、エンド側ブラケットのカバーを外してください。</p> 	<p>4 コード側ブラケットのシャフトに、本体のプラグ側を差し込んでください。</p> 
<p>5 エンド側ブラケットにセンターピンを、押し上げながらめ込んでください。外れ止めのラッチがありますので、確実にめ込んでください。</p> 	<p>6 最後にエンド側ブラケットの、ブラケットカバーをセットしてください。</p> 

●取付時の注意点

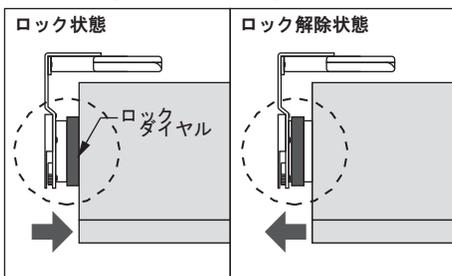
- 取付金具は木下地用です。金具を取付する箇所が荷重に耐えられるかどうか十分考慮してください。決して石膏ボードなどには使用しないでください。
- 落下・巻きずれの原因になりますので、ブラケットの取付ビスの数量・取付位置をお守りください。
- ブラケットがずれて取付けられていると、昇降不良や異音の原因になりますので正確に取付けてください。

■操作方法 ※操作は丁寧にゆっくりとしてください

奥の引き下げ側のコードを、やや強めに引き降ろしてください。「カチッ」と音がして初巻きロックダイヤルが解除になり、バランスが作動し操作が可能になります。



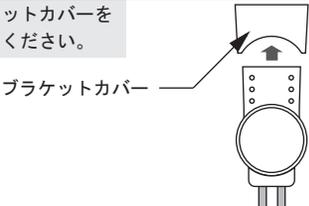
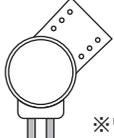
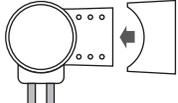
●エンド側ブラケット側



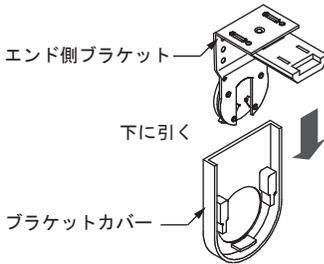
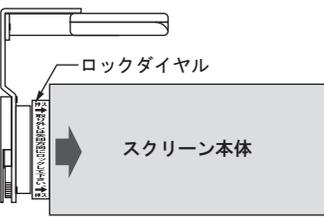
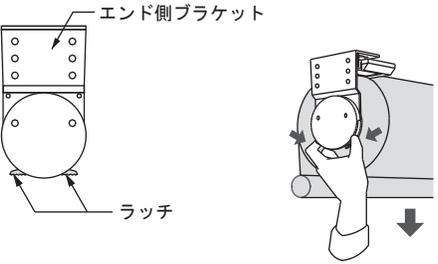
●操作時の注意点

- 生地(スクリーン)の昇降は、必ず操作コードで行ってください。
- 操作はゆっくり丁寧にしてください。決して急な操作はしないでください。
- 操作時は巻きズレしないか、確認しながら操作してください。巻きズレが出た場合は、手で整えてから操作してください。

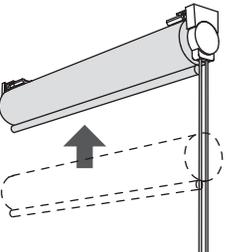
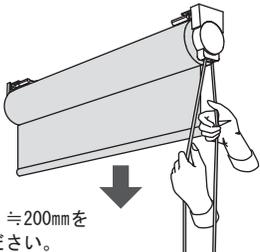
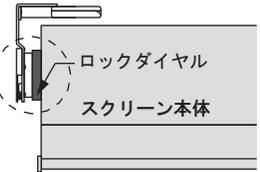
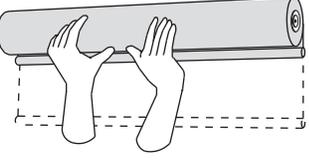
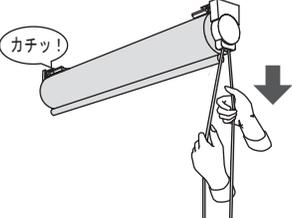
■コード側ブラケット正面付けの場合の角度調整方法

<p>1 ブラケットカバーを外してください。</p>  <p>ブラケットカバー</p>	<p>2 コード側ブラケットのコードプリー装置を、手で90度回転させてください。</p>  <p>※ワンタッチで45度ずつ調整できます。</p>	<p>3 ブラケットカバーをセットしてください。</p> 
---	--	---

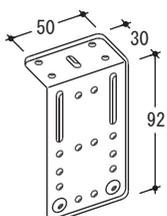
■スクリーン本体の取外し方

<p>1 エンド側ブラケットのブラケットカバーを外してください。</p>  <p>エンド側ブラケット 下に引く ブラケットカバー</p>	<p>2 生地(スクリーン)を巻き上げてロックダイヤルを矢印方向にスライドさせると、「カチッ」と音がして初巻スプリングがロックされます。</p> <p>※図はロック状態です。</p>  <p>ロックダイヤル スクリーン本体</p>	<p>3 スクリーン本体を少し押し上げつつ、2つのラッチを押さえながら、スクリーン本体を外してください。</p>  <p>エンド側ブラケット ラッチ</p>
--	---	--

■ロックダイヤルをかけ忘れて、スクリーン本体を外してしまった場合 ※初巻きが解除され、操作ができなくなります。

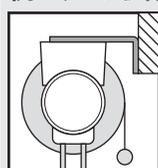
<p>1 初巻き回数を確認してください。</p>  <p>※初巻き回数は、本体側面に貼ってあるシールに表示しています。(エンド側ブラケット方向)</p>	<p>2 スクリーンを巻き上げた状態で、ブラケットに取付けてください。</p> 	<p>3 初巻きの回数分だけ操作コードで、スクリーンを引き下げてください。</p>  <p>※初巻き1回で、≒200mmを目安としてください。</p>
<p>4 スクリーンを引き下げた状態で、初巻きロックダイヤルを矢印方向にスライドさせてロックします。次に、スクリーン本体を取外します。</p>  <p>※図はロック状態です。</p>  <p>ロックダイヤル スクリーン本体</p>	<p>5 スクリーンを手で巻き取ってください。次に、巻き取った状態でブラケットに、スクリーン本体を取付けてください。</p> 	<p>6 操作コードをやや強めに引き降ろすと、「カチッ」と音がして、元どおりの操作感覚になります。</p> 

■補助金具



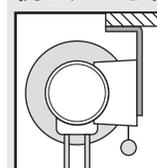
補助金具は、4型ロールブラインド専用部品となります。取付面に対して余裕がない場合などにご使用ください。

例1) の取付方の場合



- ①補助ブラケットに、4型ロールブラインドを天井付でセットします。
- ②補助ブラケットは、取付面に正面付で取付けします。

例2) の取付方の場合

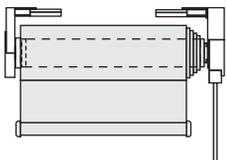


- ①補助ブラケットに、4型ロールブラインドを正面付でセットします。
- ②補助ブラケットは、取付面に天上付で取付けします。

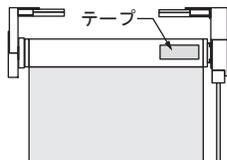
A 巻きズレ(ゆがみ)した場合の対処方法

例① テープで調整する場合

1 スクリーンが図のように、巻きズレが出ましたら、操作をやめてください。次に巻きズレしている側を確認してください。
※図は右側です。

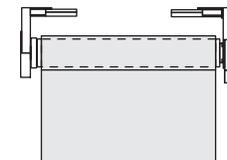


2 スクリーンをパイプが見えるまで、下げてください。次に巻きズレした側に、市販の厚みのあるテープを貼ってください。直らない場合は、重ねてテープを貼ってください。



例② 挟み込む場合

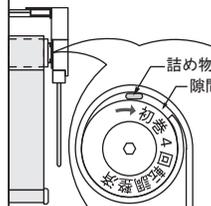
1 例①の1と同じ



2 スクリーンをパイプが見えるまで、下げてください。
※電動式は下部リミットまでとなります。

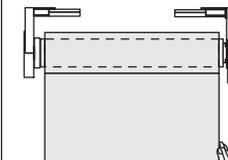


3 巻きズレしている側のスクリーンと、パイプの間に詰め物として段ボールなどを挟み込みます。



例③ 手で調整する場合

1 例①の1と同じ

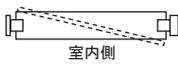


2 スクリーンを下部まで下げ、ゆっくりと上げます。巻きズレが出てきましたら、手でスクリーンを引っ張り、調整してください。



B ねじれた場合の対処方法

例) ウェイトバーの右側が、室内側にねじれている場合

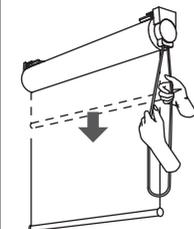


室内側

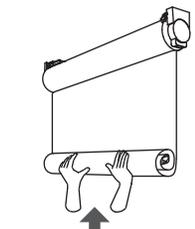


室内側

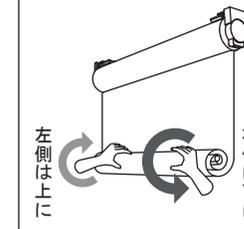
1 スクリーンを、ゆっくりと下部まで下ろします。



2 手でねじれている位置の手前まで、スクリーンを巻き上げます。



3 スクリーンを矢印方向にしぼるようにねじり、クセをつけます。



●巻きズレ(ゆがみ)・ねじれについて

天然素材を使用している製品の特性上、スクリーンが巻きズレ(ゆがみ)したり、ねじれるなどの現象が生じる場合があります。(取扱説明書-①②参照) その際は、A、Bの方法で修整してください。

■巻きの直径 目安表

商品名	経木すだれ						フォレス		風雅	小紋	こもれ	ゆらぎ		
	KG-01~04		KG-11~14		KG-21・22		全柄		全柄	全柄	全柄	YR-01~03	YR-04~08	
品番	φ40	φ50	φ40	φ50	φ40	φ50	φ40	φ50	φ40	φ40	φ40	φ40		
H	~900	75	85	80	90	100	105	58	67	70	65	55	70	85
	~1200	85	90	90	95	105	110	62	70	80	70	60	75	90
	~1500	90	95	95	100	110	115	66	73	85	75	65	80	95
	~1800	95	100	100	110	115	120	70	76	90	80	70	85	100
	~2100	100	105	110	115	120	125	73	79	95	85	75	90	105
	~2400	105	110	115	120	125	130	76	81	100	90	80	95	110
	~2700	110	115	120	125	130	135	78	84	105	95	85	100	115
~3000	115	120	125	130	135	140	81	87	110	100	90	105	120	

●ブラケットのタイプ

直径	タイプ
~105	ブラケット65
106~160	ブラケット85

●4型ロールブラインドの注意点

- ①製作寸法が2401以上は、4型ロールブラインドφ50仕様になります。
- ②ブラケットのタイプは、ロットなどによって異なる場合があります。